

タイトル『世界から猫が消えたなら』

著者：川村元気

出版社：小学館

郵便配達員として働く三十歳の僕。
映画オタクで、猫とふたり暮らし。
ある日突然、余命がわずかである
ことを宣告される。

そんな僕の前に自分そっくりの姿をした
陽気な悪魔が現れる。

悪魔は、一日命を延ばす代わりに、この
世界から何かを消すという取引を持ちか
ける。自分の命と引き換えに世界から
電話、映画、時計…いろいろなモノが消えていく。

僕と猫と陽気な悪魔の七日間

投稿日 2018 年 8 月 22 日

ペンネーム (本名は書かないでね!)

K

年齢

14